



図書館だより

2025 年 8 月号 NO. 429
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16



図書館で偶然に……！

先日の「図書館おはなし会」の出来事です。

赤ちゃんを抱っこしたお母さんが、二人並んで参加していました。

おひざの上の赤ちゃんはニコニコ顔♡、上機嫌で最後まで上手におはなしを聞いていました。とってもおりこうさんだったので、終わったあとに「本当に、上手にお話し聞けましたね！」と声をかけると、二人のママの横にいた女性が、「このふたり、同級生なんですよ」と言うのです。女性は、ママのお母さん、つまり、おばあちゃま。遠方に住んでいる娘が帰省したので、図書館のおはなし会に参加したとのこと。すると、偶然、遠く離れて住んでいるお友達も同じように参加していて、びっくりしたそうです。なんでも、小学校、中学校、高校も一緒に、お母さん同士も、PTA などと一緒にとても仲が良かったそうです。「赤ちゃん同士も同じ歳。これで、むこうのお母さんが来れば、三世代集まるんですよ！」と嬉しそうにお話ししてくれました。北茨城市に生まれ育って、遠く離れて生活している人同士が、何年ぶりかで偶然出会う場所が図書館だったなんて！

その後、カフェの方から、赤ちゃんの楽しそうな笑い声がしばらく聞こえていましたが、ふと見ると、ちょうど図書館を出て行くところ……。後ろ姿に、もう一人のおばあ様も加わったように見受けられましたが、お話の通り三世代のお友達がそろうことができたのかな？とっても嬉しい出来事でした。

by ロザモンド



《 図書館カレンダー 》 ■ = 休館日です。

★ 開館時間 : 午前 9 時 30 分～午後 6 時 ★

🌿 2025 年 8 月 🌿

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

🍇 9 月 🍇

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

★ YABOOKご紹介 ★

『おしごとそうだんセンター』

一般書 726 ヨ Y ヨシタケシンスケ / 著 集英社

いわゆる世間一般にあるハローワークではありません。紹介してくれる仕事は「めずらしいおしごと」で すべて現代にはない ちょっと（かなり）変わった、たぶん作者が「こんな仕事があったらおもしろいなあ」と思った仕事です。44 の仕事を紹介していますが、あなたが仕事を選択する際にぜんぜん役に立たないはずです。

では、この本の何がお薦めかというと仕事の紹介と紹介の間に書かれている「おしごとそうだんセンターのお姉さん」と「宇宙人」（宇宙船の修理費用を得るため仕事を探しに来た）のやりとりがとても刺さるのです。将来あなたが仕事を選ぶとき（去るとき？）仕事への考え方・取り組み方などがきっと参考になると思います。

若い時には気が付かないかもしれないけれど ピンと来ないかもしれないけれど文章の中で気になったものの一つや二つ あなたの心の引き出しの隅にでもしまっておいてください。仕事で悩んだ時 対人関係で困った時きっとあなたを楽にしてくれるはずです。

by 空飛ぶ果物屋さん



毎日、暑い日が続きますね。熱中症に気をつけてくださいね。暑い日は、みなさん図書館に涼みに来てはいかがですか。

図書館では、7月12日から9月28日までスタンプラリーを実施しています。本の貸し出し6回でスタンプを6個集めると、素敵な景品をプレゼント！

今回は、北茨城市地域おこし協力隊の徳本萌子さんデザインのオリジナルエコバックで、白鳥と図書館が描かれた3種類をご用意しています。各100枚限定です。

それぞれ素敵で、どれにしようか迷ってしまいますよ。この機会に、ぜひゲットしてください。みなさんのご来館をお待ちしております。

みなさんが、素晴らしい本に出会えますように!!

by よっち

— 8月の企画展示紹介 —

1 階企画展示

課題図書
夏のおすすめ図書

2 階企画展示

夏の読書

カフェ前展示

大人のための
グリム童話



◇『きんぎょだいさくせん』

児童書 Eキン まつなが もえ / 著 (株)白泉社

夏祭りを楽しみにしているきんぎょたち、ところがお店のおじさんの顔色が真っ青です。どうやら風邪をひいたみたい……。夏祭りには参加できないかもしれない！そこできんぎょたちがおじさんの代わりに店番をすることになりました。

お子さんたちがどんどん集まってきてきんぎょすくいは大盛況、それぞれきんぎょたちは、素敵なうちにもらわれて行きました。その後でめきんがもらわれえたその先には……。



by 15

◇『昆虫が世界をすくう!』

児童書 EコンY バグライフ / 文 チュイ ラン / 絵 佐藤 見果夢 / やく 評論社

この地球には数えきれないほど沢山の種類の虫がいます。人間にとって益虫も害虫もいます。生命を脅かす虫もいますが、そんな虫でも、その虫を捕食する鳥や魚にとってははいてくれないと困る存在です。

この本は、虫たちが活動する事で、地球上の生物達が虫から多大な恩恵を受けている事に気付かせてくれます。虫は無限にいると思ひ込み、絶滅するなんて考えもしませんが、温暖化や有害化学薬品の散布等々で減少している虫もいる様です。人間による環境破壊で虫の数のバランスが崩れれば、私たちの生活に多大な影響を及ぼすことでしょう。

世界は依存しながら繋がっているのだと改めて感じさせられる一冊です。

by ちゅん吉

◇『国境って何だろう？14歳からの「移民」「難民」入門』

児童書 334 ナ 内藤 正典 / 著 河出書房新社



現在、国の政策によって、日本で暮らす外国からの人々が年々増えてきています。この本は、そんな人たち、つまり「移民」「難民」とはどういう人たちなのか、またニュースなどでは知りえない彼らの裏事情を、児童書ならではのわかりやすい言葉で語ってくれています。さらに、よその国での彼らの問題を取り上げ、私たちがこれから向かう未来の日本はどうあるべきかを考えさせられる内容となっています。私たちの身近に迫る社会状況を追ったこの一冊、大人の方にもおすすめいたします。

by 米米クラゲ

◇『ラクダで塩をはこぶ道 …サハラ砂漠 750 キロの旅』

児童書 Eラク エリザベス・ズーノン / 作 千葉 茂樹 / 訳 あすなろ書房



西アフリカにあるマリ共和国。「ぼく」が住むタウデニという町では岩塩が採れる。父さんはその岩塩を10数頭のラクダのキャラバンでサハラ砂漠を歩きトンブクトウという町まで運ぶ商人だ。そしてついにこの日がやってきた。「ぼく」は父さんのキャラバンにくわわり、はじめて塩を運ぶ砂漠の旅にでる。

きびしい砂漠の旅、立ち寄る町々の人々との交流は、「ぼく」に大切な宝物をあたえてくれる。

by チョビコ

『おはなし会』のお知らせ

 エプロンひろ子さんのエプロンシアター 

8月1日(金) 午前10時30分 ~ 11時

 図書館おはなし会 

8月6日(水)・20日(水)

午前10時 ~ 10時30分

 しゃぼん玉〇英語のおはなし会 

8月9日(土) 午前11時 ~ 11時30分

 クーミンの英語のおはなし会 

8月17日(日) 午前11時 ~ 11時30分

 ぼっぼのおはなし会 

8月27日(水) 午前10時 ~ 11時

すべて参加自由・無料です
1階児童コーナーにきてね!



スタンプラリー開催中

9/28(日)までクールシェアスタンプラリーを開催しています!

本を借りてスタンプを6個集めると素敵な景品と交換できます!

今回は、地域おこし協力隊の徳本萌子さんがデザインした当館限定バックも3種類用意しています!

ぜひご参加ください(^^)/~

※スタンプは1日1個です

☆こどものための考古学講座☆

日 時: 8月9日(土)

10:00 ~ 11:30

場 所: 図書館2階会議室

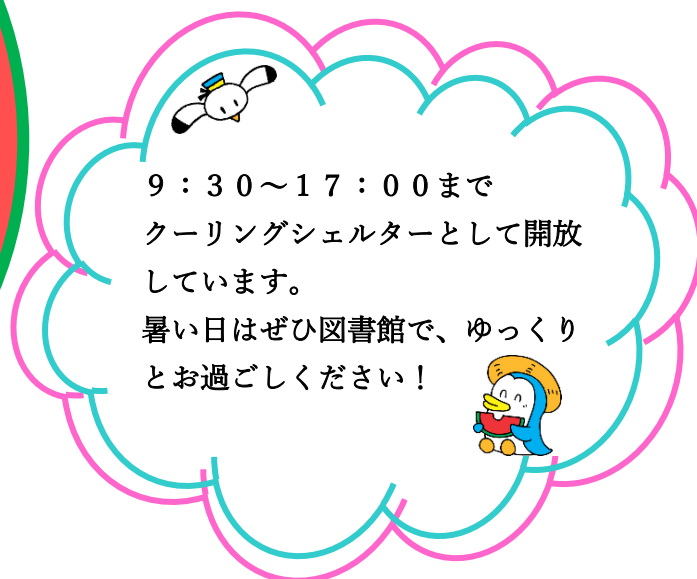
定 員: 20名(先着順)

対 象: 小学4~6年生と保護者

(親子での参加または小学生のみの参加可)

申込方法: カウンターまたは電話での申込

~夏休みの自由研究にいかがでしょうか?~



9:30~17:00まで
クーリングシェルターとして開放
しています。

暑い日はぜひ図書館で、ゆっくり
とお過ごしてください!



★一日図書館員を募集します★

図書館では一日図書館員を募集しています。やってみたい人は、1階カウンターでお申込みください。
応募が多いときは抽選になります。抽選の結果は、9月30日までに郵便でお知らせします。

応募資格: 北茨城市内の小学4・5・6年生 12名

内 容: 本の貸出・返却, 図書館の仕事のお手伝い

日 時: 令和7年10月26日(日) 午前9時30分~15時(予定) ※お弁当は図書館で用意します。

締 切: 令和7年8月31日(日)